



JTOWER

会社案内

An aerial photograph of the Tokyo skyline at sunset. The sky is a mix of orange, yellow, and blue, with scattered white clouds. The city is densely packed with buildings of various heights. On the left side, the Tokyo Tower is prominent, illuminated with its characteristic red and white colors. The overall scene is bathed in the warm, golden light of the setting sun.

JTOWERについて

JTOWERのビジョン

日本から、世界最先端のインフラシェアリングを。

日本は、通信インフラシェアリングの分野においては世界で後発です。

2012年、私たちは“インフラシェアリング”という言葉も一般的ではなかった日本でこの事業を立ち上げました。

海外のインフラシェアリング事業者が“やっているようなこと”ではなく、“やっていないようなこと”をやる。

世界的にみてもネットワーク品質が高い日本の携帯インフラの領域で鍛えられながら最善を尽くしたサービスを提供する。

通信事業者様、不動産事業者様、協力会社様をはじめとした全てのステークホルダーに対して誠実に対応する。

常に自己変革を行い、新しいこと、世界展開にもチャレンジする。

技術、サービス品質、ビジネスモデルといった面で“世界最先端”を追求する。

その結果として、

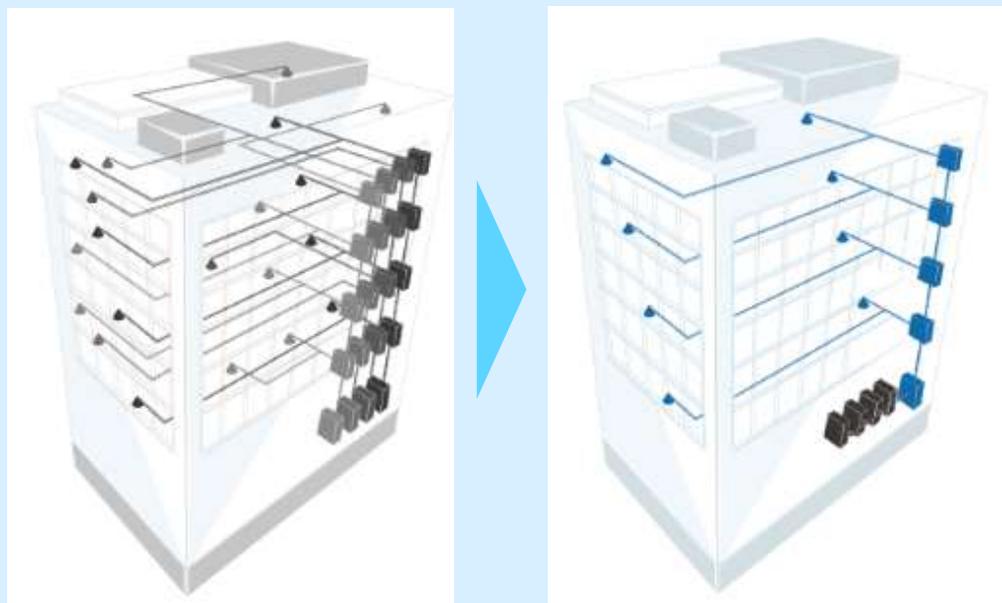
世界から模範とされるようなインフラシェアリングを提供し、社会が必要とする未来をつくっていく。

これが、私たちの追い求めるビジョンです。

2012年創業、国内初のインフラシェアリング会社
携帯キャリアの通信インフラを一本化する独自のインフラシェアリング・ソリューション

屋内インフラシェアリング

オフィスビル、商業施設、病院、物流施設 等大型施設



屋外タワーシェアリング

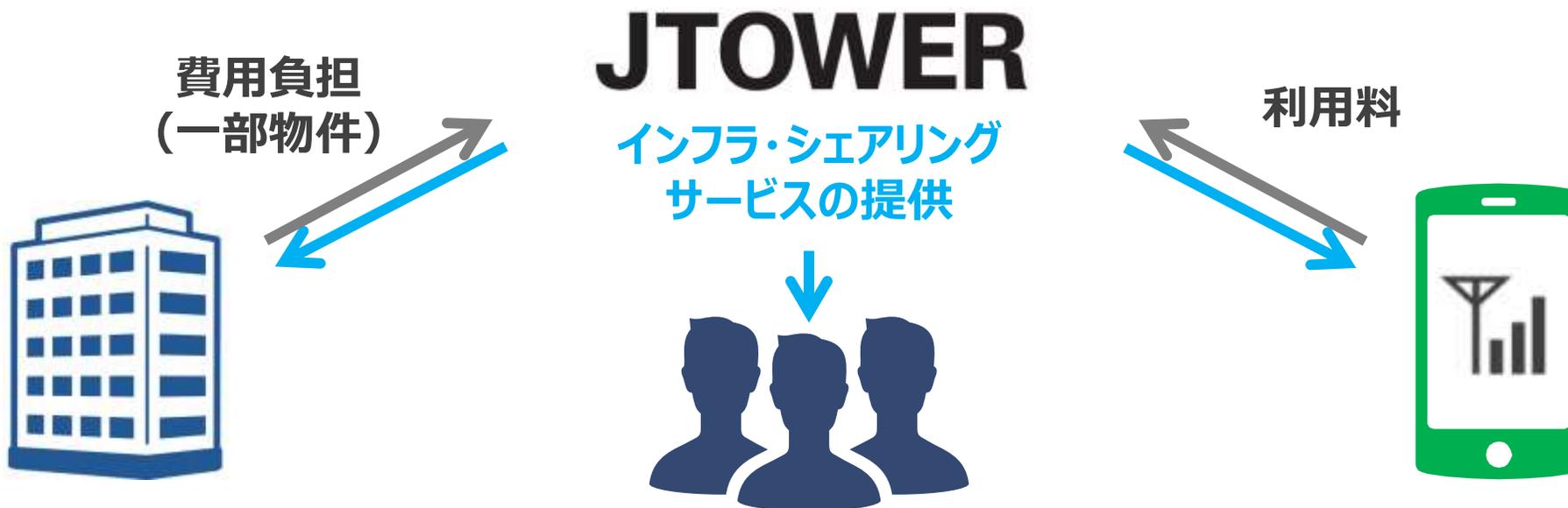
<ルーラルエリア>
タワーシェアリング



<アーバンエリア>
スマートポール



携帯キャリアの通信インフラを一本化することで、
携帯キャリア／不動産会社／携帯ユーザーにメリットをもたらす



不動産事業者メリット

- ✓ 設備数/工数の削減
- ✓ 電気代削減
- ✓ (一部) 対策費用の削減

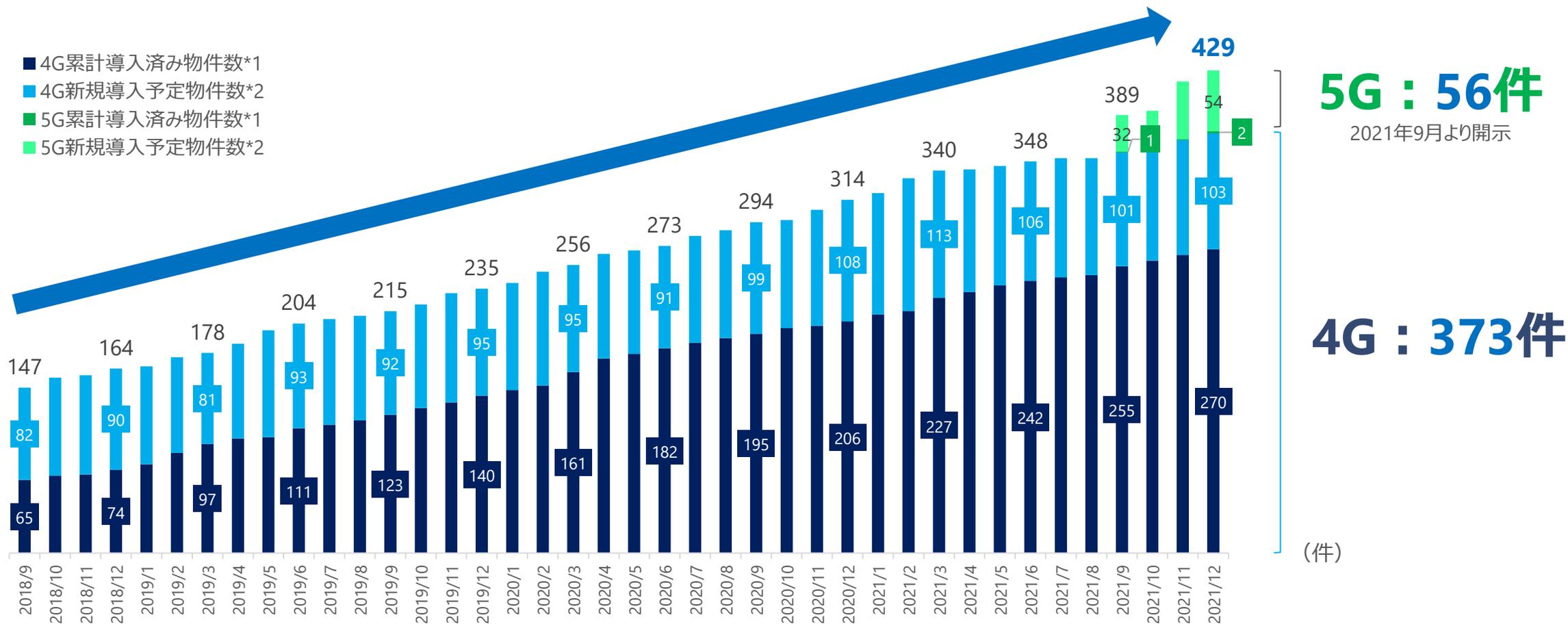
携帯電話ユーザーメリット

- ✓ 通信環境改善

携帯キャリアメリット

- ✓ 設備投資、運用コストの削減
- ✓ 顧客満足度の向上

導入物件数は、累計導入済み/新規導入予定の合計で
4G : 373件 5G : 56件と、国内随一の実績



*1: 導入物件における電波発射が完了し売上計上を開始している物件

*2: 不動産事業者の内諾や携帯キャリアからの参画意向を受領し、今後数年以内に電波発射し売上計上することが見込まれている物件

新設の大型オフィスビル、商業施設への導入が加速

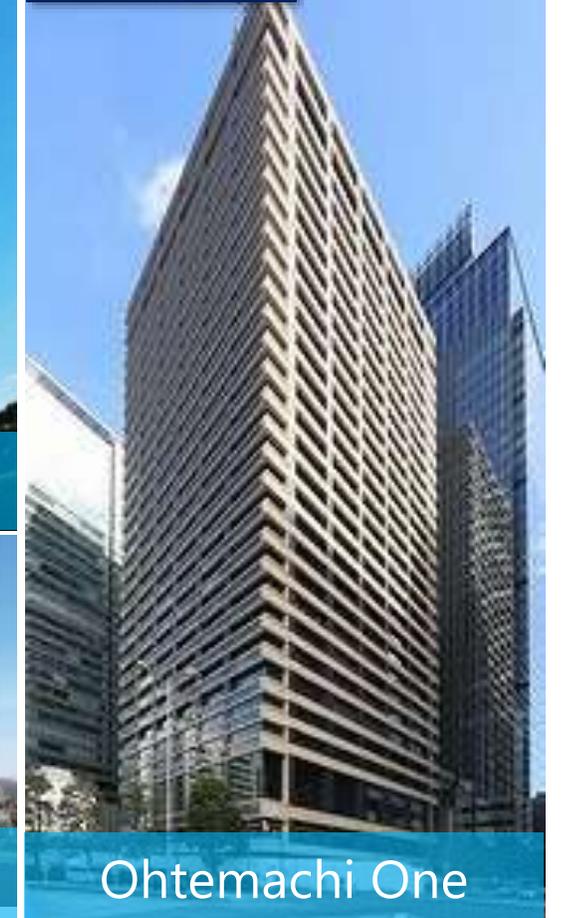
複合施設



複合施設



複合施設



商業施設



病院、公共施設、大学、物流施設など、新たなカテゴリに拡大

ホテル



オークラ プレステージタワー/
オークラ ヘリテージウイング

病院



虎の門病院

公共施設



渋谷区役所

大学



駒澤大学

物流施設



Xフロンティア

An aerial photograph of a dense urban skyline, likely Tokyo, during the golden hour of sunset. The sky is a mix of soft orange and deep blue, with wispy clouds. The city is filled with numerous skyscrapers and buildings, their windows reflecting the low light. On the left side of the frame, the distinctive red and white lattice structure of the Tokyo Tower stands out prominently. The overall atmosphere is one of a bustling, modern city at the end of the day.

5G推進への取組み

5Gエリア拡大に向け、インフラシェアリングの活用が加速 3つの施策で5Gエリア拡大、地域のデジタル化ニーズに貢献

屋内インフラシェアリング

インフラシェアリングをによる
対策施設の拡大



タワーシェアリング

新築／カーブアウト*の両面で
展開を拡大



* 通信事業者等からの鉄塔の譲渡

スマートポール

スマートシティ化ニーズに対応
5G活用サービスの実証も進む

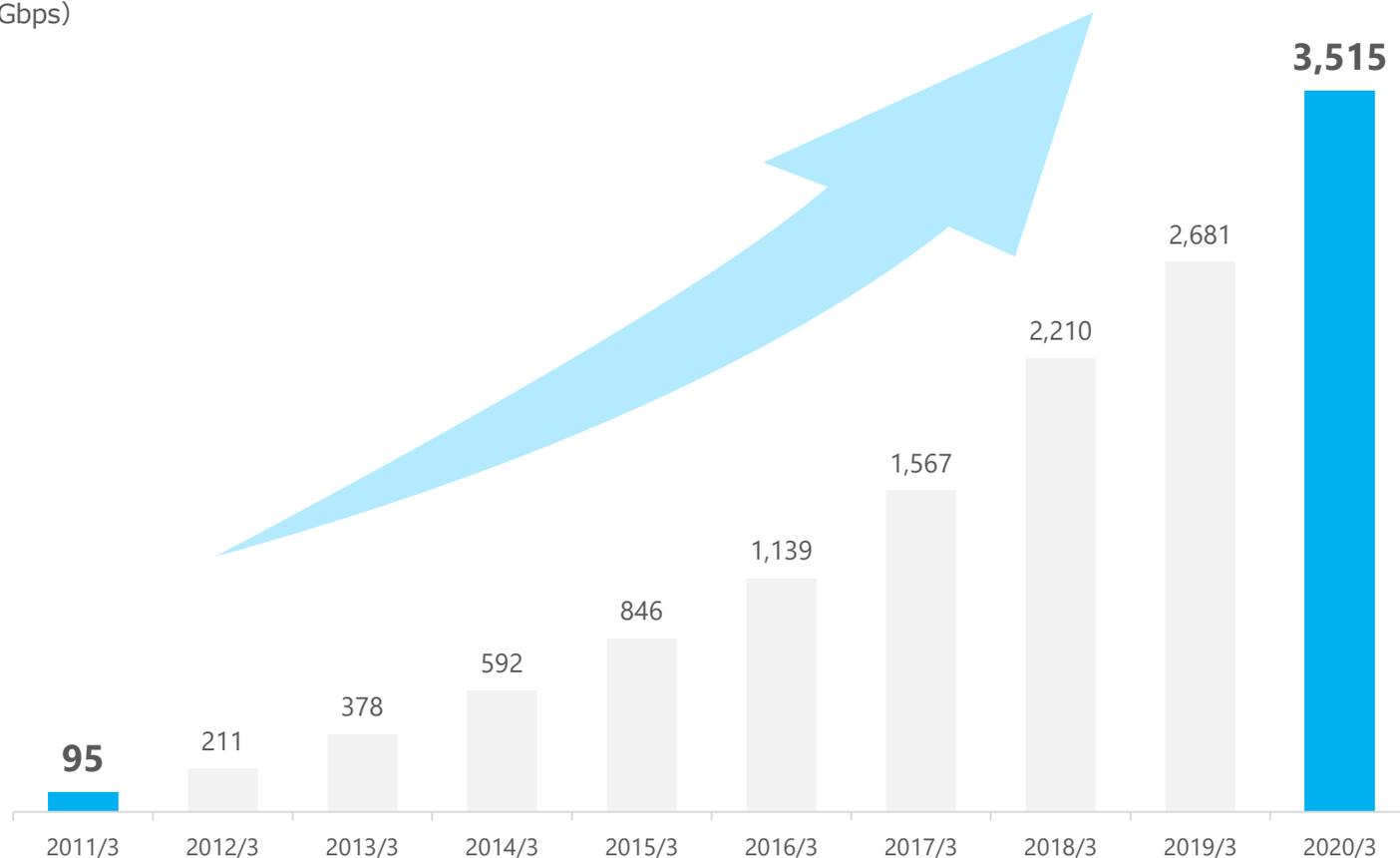


An aerial photograph of a city skyline at sunset. The sky is a mix of orange, yellow, and blue, with wispy clouds. The city is densely packed with buildings of various heights. On the left side, the Tokyo Tower is prominent, illuminated with red and white lights. The overall scene is a vibrant and detailed urban landscape.

市場環境

移動通信のトラフィックは過去10年で大きく増加
今後も5Gによりトラフィック増の加速が見込まれている

(Gbps)



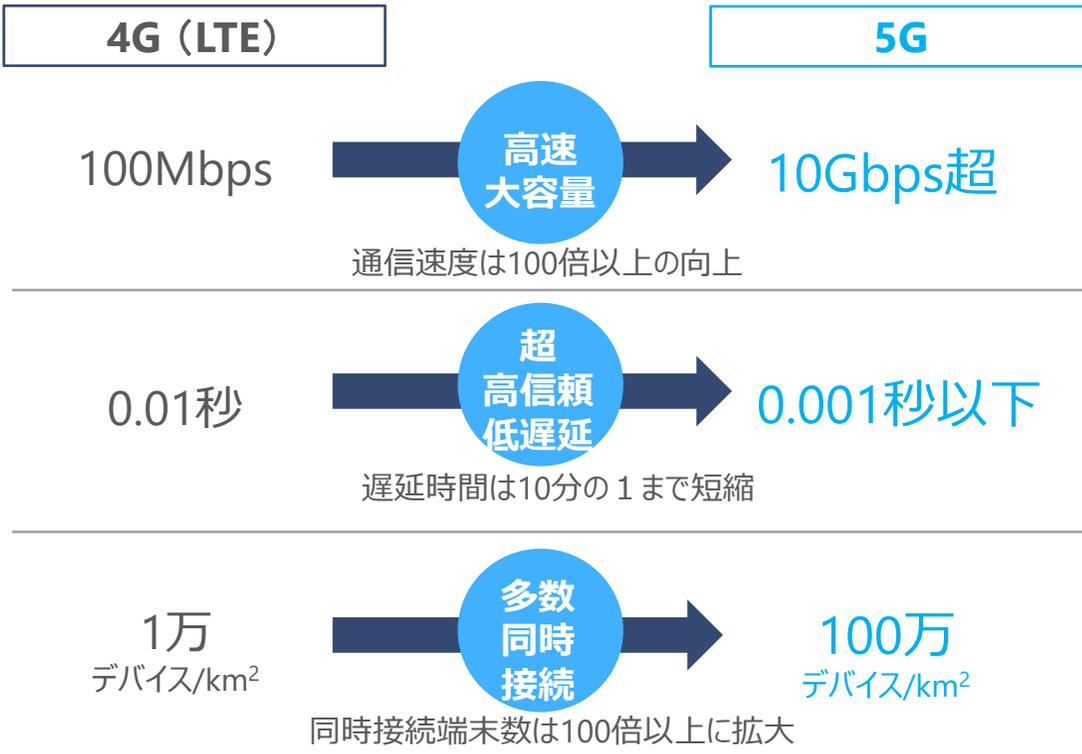
過去10年間で
年率約50%増加
(約37倍)

今後のポテンシャル

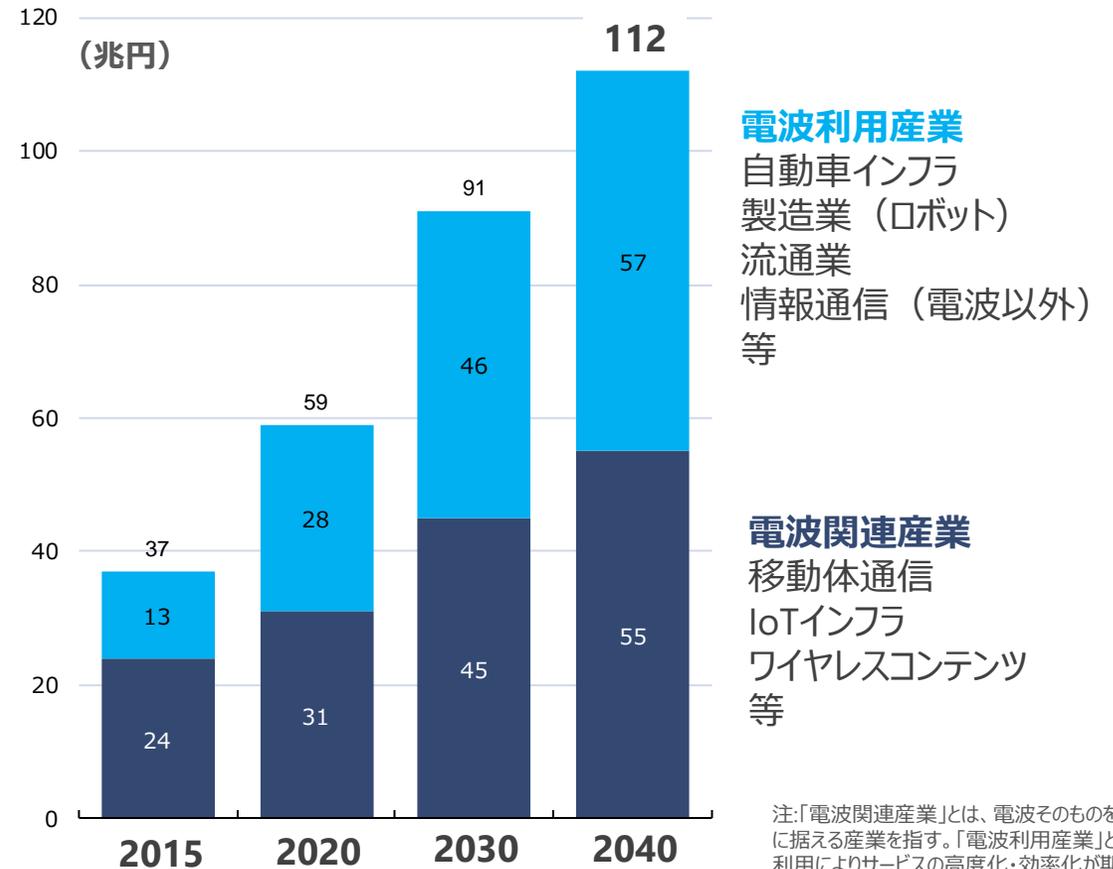
- ✓ 5Gによる
更なるトラフィック増の加速
- ✓ 5G周波数帯域の利用促進

5Gで実現されるサービスのインパクトは極めて大きく、 インフラ需要も飛躍的に拡大する見込み

5Gによる通信の高度化



5G開始後の産業別市場規模の予測

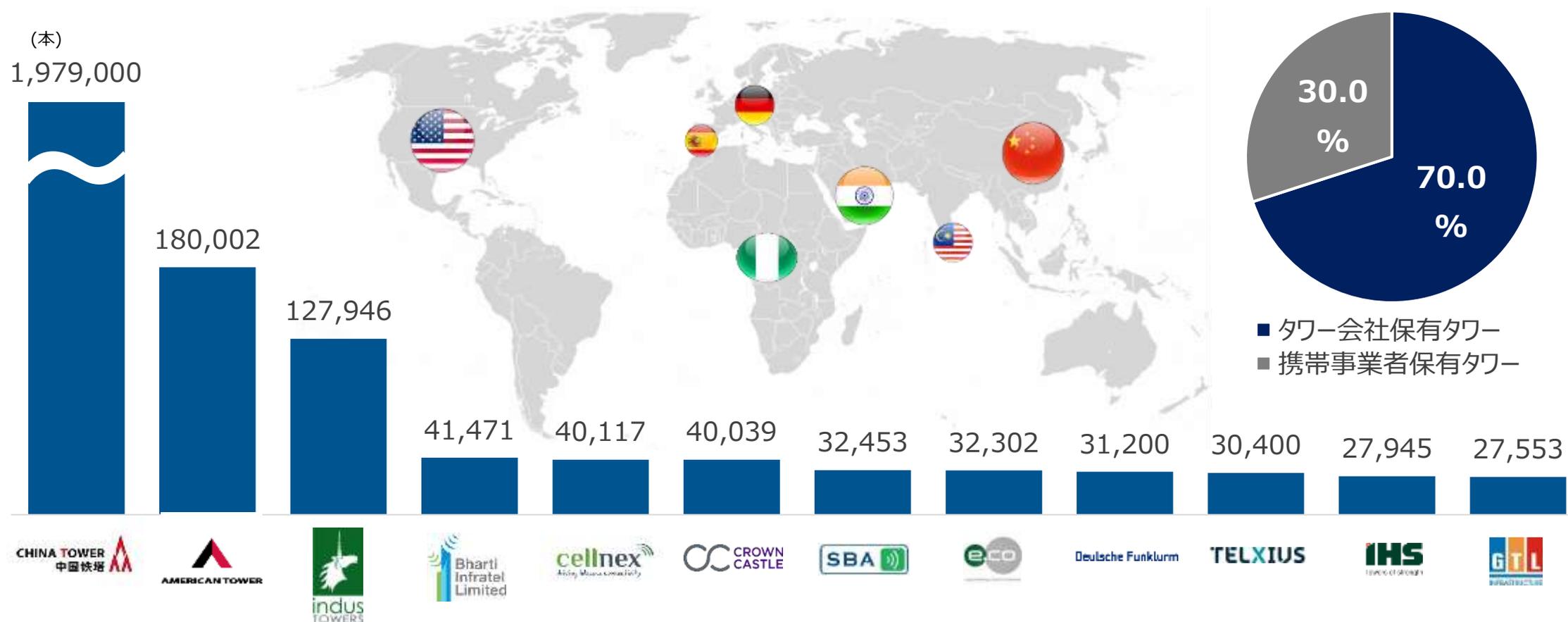


注:2018年9月30日時点。

「Gbps」とは、通信速度を表す単位「bps」（bits per second）に十億倍を表すSI接頭辞「ギガ」を組み合わせた単位
 出所: 総務省

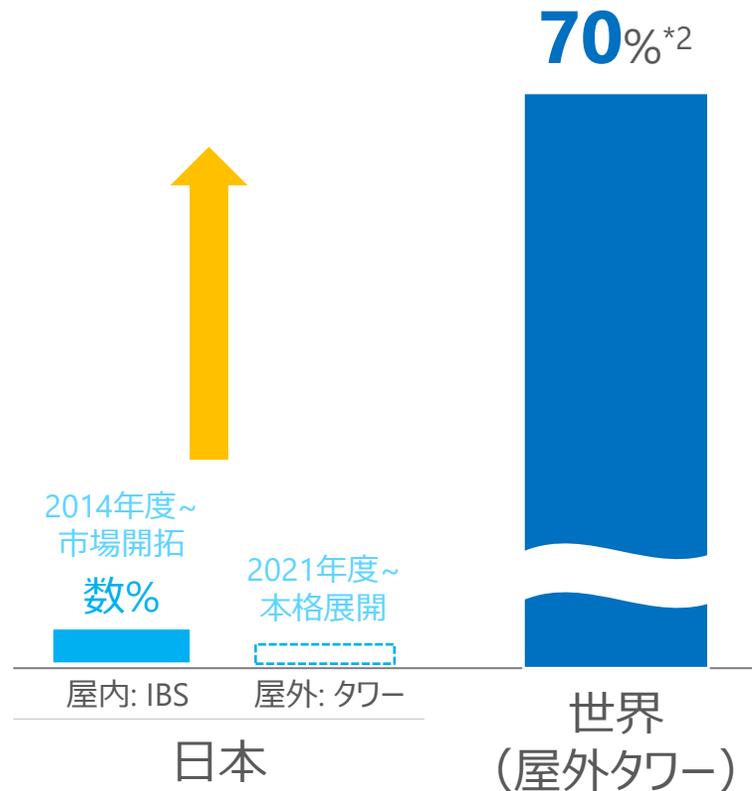
注:「電波関連産業」とは、電波そのものを事業活動に据える産業を指す。「電波利用産業」とは、電波の利用によりサービスの高度化・効率化が期待される産業を指す（電波関連産業以外）
 出所: 株式会社三菱総合研究所

海外では、487万本のタワーのうち7割を305社の独立系タワー会社が保有
日本でも潜在的な需要は高い



海外と比較した日本の普及率、国内携帯キャリアの設備投資規模をみても、今後のインフラシェアリングの浸透余地は大きいと見られる

インフラシェアリング普及率の世界との比較



国内における通信インフラ設備投資市場

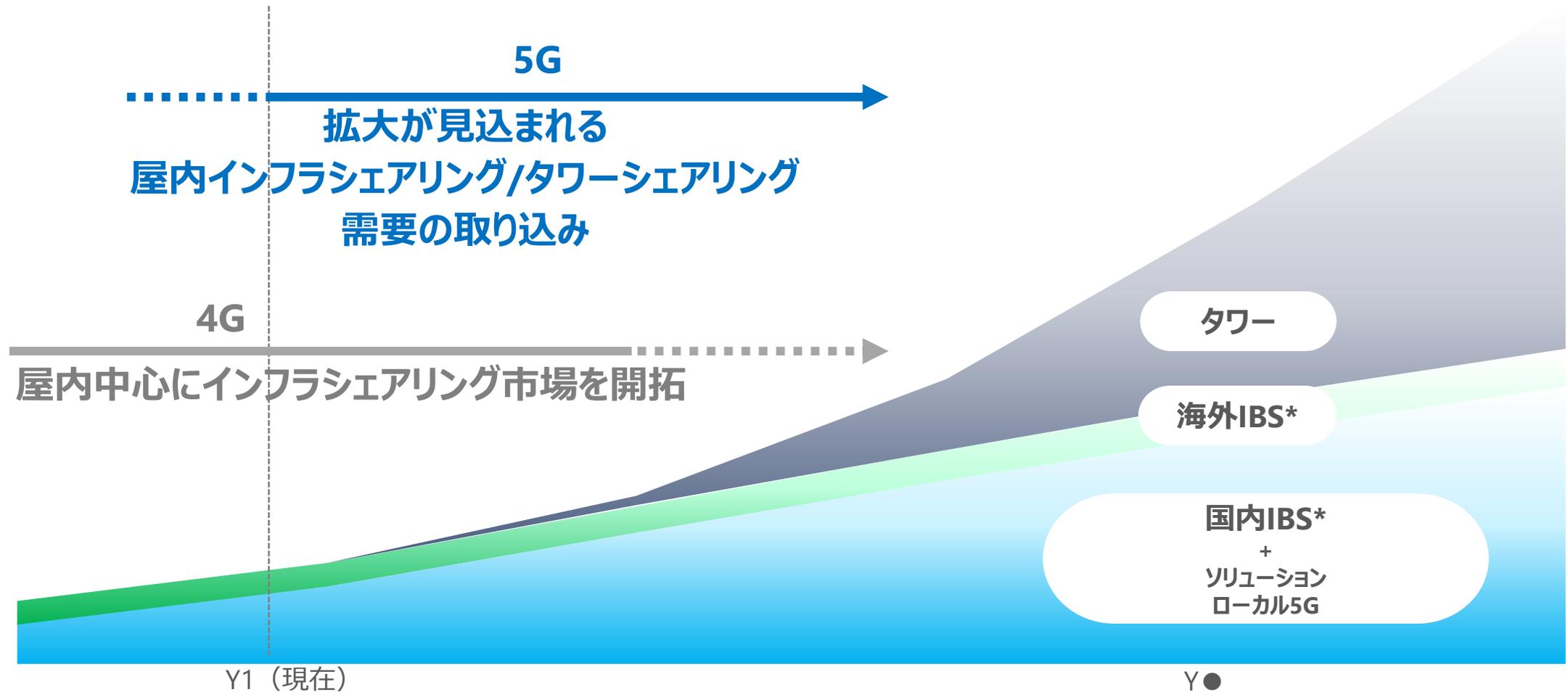


出所:
*1: MCA「携帯電話基地局市場及び周辺部材市場の現状と将来予測 2020年版」における2022年度以降予想より弊社作成
*2: TowerXchangeより弊社作成



成長戦略

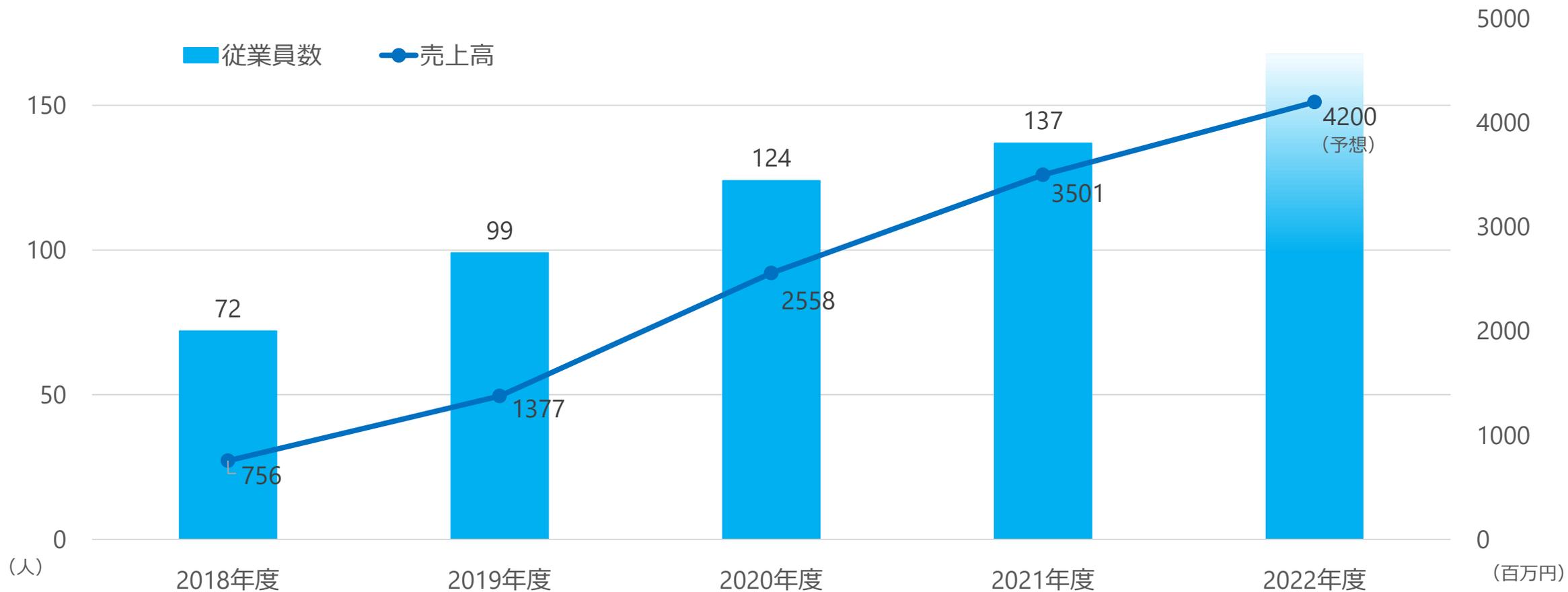
5Gによる通信インフラの設備投資効率化ニーズの高まりを背景に、国内の屋内外インフラシェアリング・ソリューションを中心に事業拡大を目指す





働<環境

事業成長に伴い、幅広い部門にて体制の強化を図っている



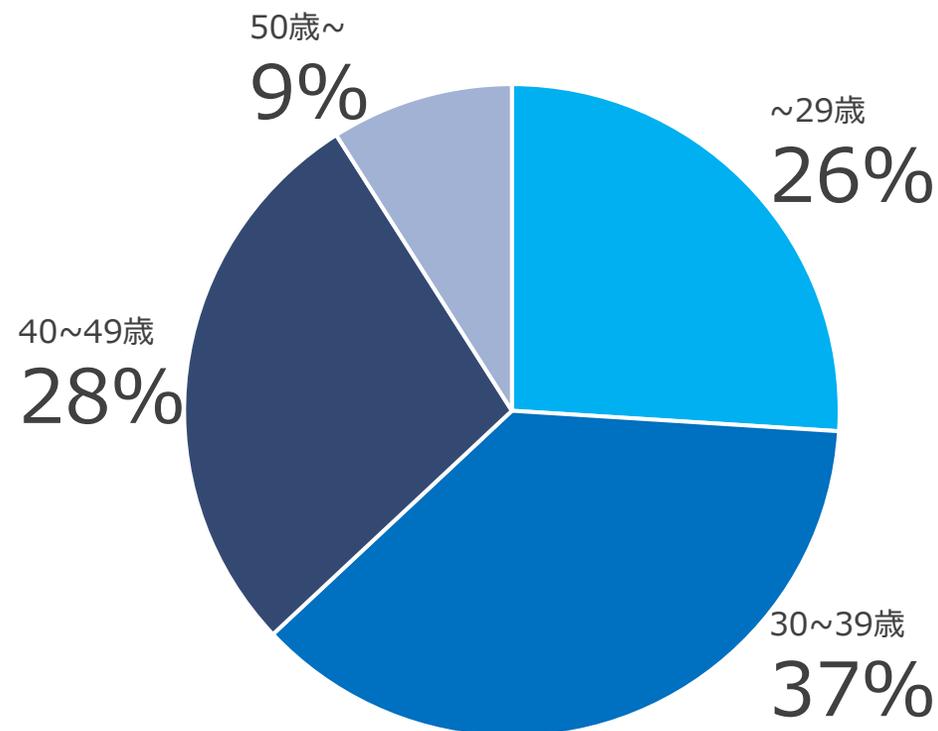
注: 連結従業員数は各年3月末時点。各年直近1年間の臨時雇用者数 (業務委託社員、派遣社員を含む) の平均人員数を含む

様々な部門で、20代～50代まで幅広い世代の社員が活躍

男女比率



年齢構成



技術開発から顧客折衝、建設、運用まで一貫した組織体制をもつ 海外、新規事業など、新たな領域も積極的に拡大

技術開発

独自共用設備の開発、業務ツール等のソフトウェア開発を担う。

機器開発

ソフトウェア開発



顧客折衝

設備導入を検討する不動産事業者様や通信事業者様との折衝を担当。

置局交渉

営業推進 (通信事業者担当)

事業管理

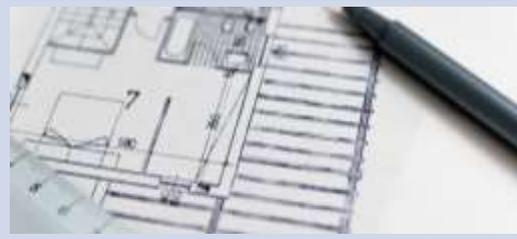


建設

JTOWERの設備導入にあたっての設計、工事の調整を行う。

設計

施工管理



運用

JTOWERの設備導入後の保守・運用を担当。

運用管理

施工品質管理



海外事業

海外事業戦略の立案や、展開する各国の事業運営を担う。



新規事業・その他事業

新たな事業領域や、不動産事業者様・通信事業者様に提供するその他事業の戦略立案、事業運営を担う。

ローカル5G

スマートシティ

SITE LOCATOR

高度化推進

コーポレート

全事業を下支えするコーポレート業務を担う。

経営企画

人事・総務

法務

東京本社と大阪の二拠点体制で、全国の案件に対応
落ち着いた雰囲気の中でも、気軽なコラボレーションが生まれている



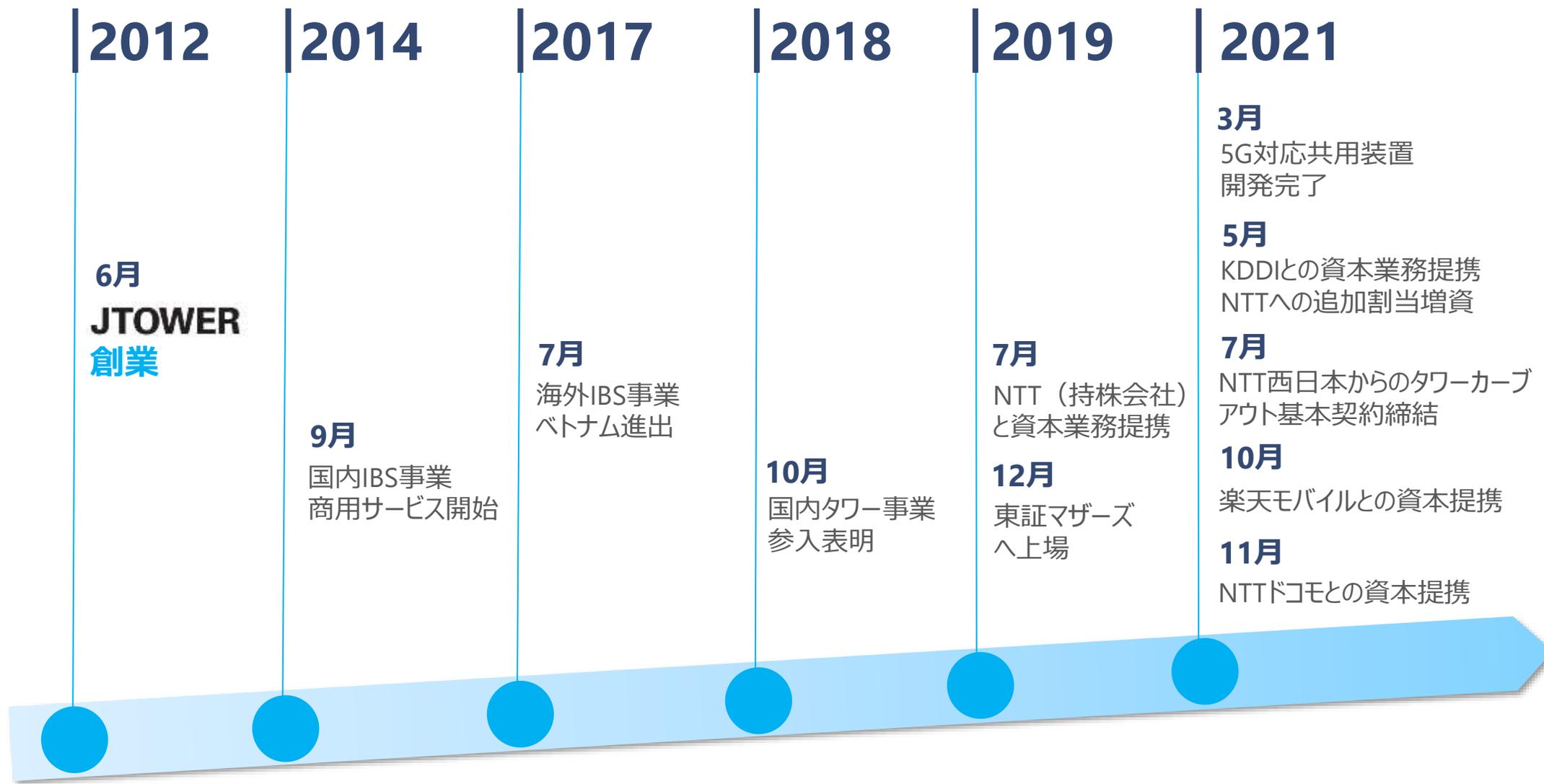
Photography Kenjiro Yoshimi (studio BAUHAUS)



会社概要

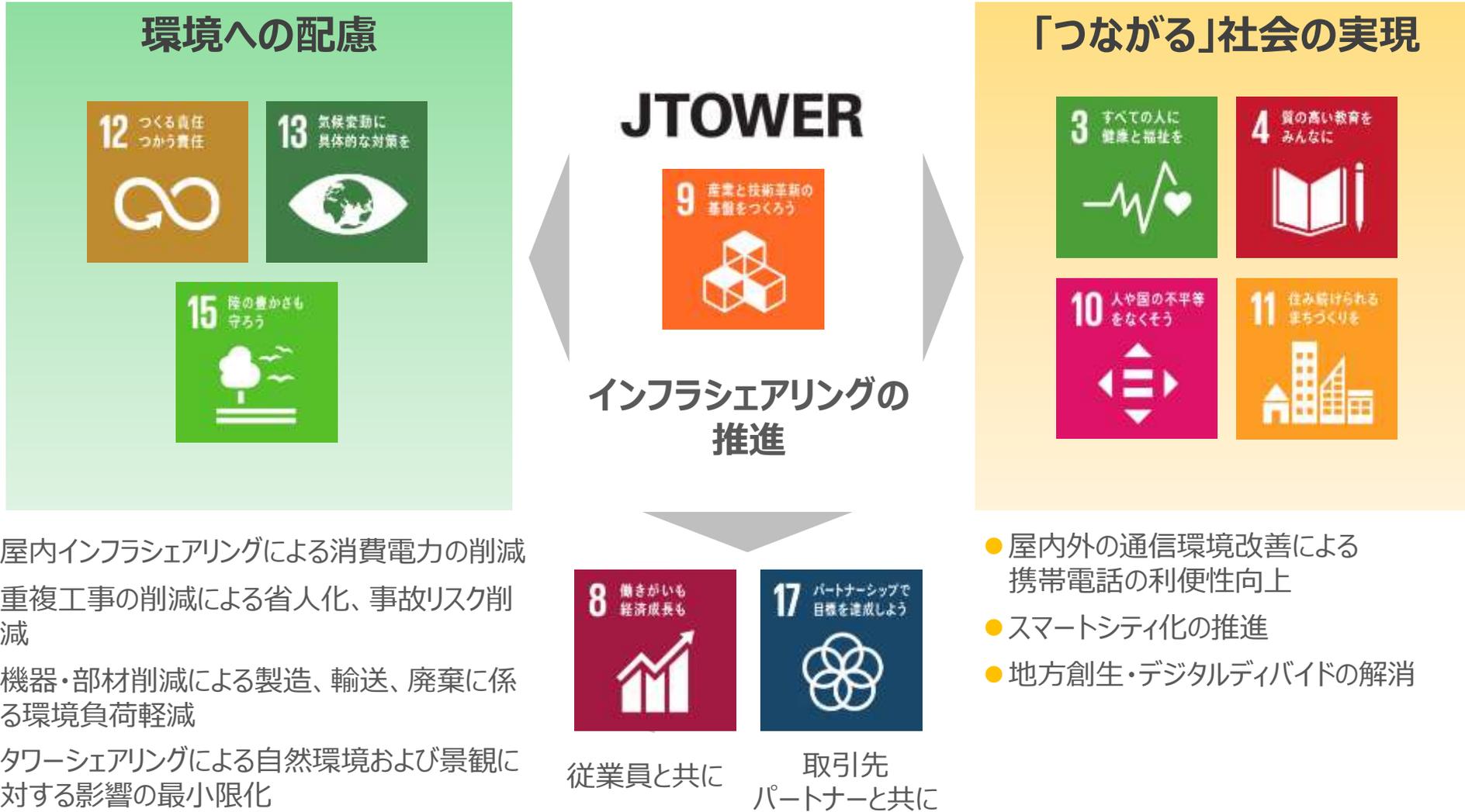
会社名	株式会社 J T O W E R
設立	2012年6月
代表者	田中 敦史（代表取締役社長）
所在地	東京都港区赤坂八丁目5番41号
連結従業員数	156名*1（2021年12月31日時点）
資本金	80億円（2021年6月30日時点）
上場取引所	東京証券取引所マザーズ（銘柄コード：4485）
事業内容	国内外における通信インフラシェアリング及びその関連ソリューションの提供

*1: 最近1年間の臨時雇用者数（業務委託社員、派遣社員を含む）の平均人員数22名を含む



サステナブルな社会の実現に向けてーSDGsへの取組み

- インフラシェアリングの普及そのものが「サステナブルな社会」の実現につながる





日本から、世界最先端のインフラシェアリングを。

JTOWER